

第17期 決算公告

平成28年3月30日

神奈川県小田原市中町一丁目11番3号
株式会社オーバルテック
代表取締役社長 入山 圭司

貸借対照表

(平成27年12月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
流動資産	165,778	流動負債	46,144
現金及び預金	112,441	買掛金	17,066
売掛金	39,046	未払金	7,860
原材料	4,408	未払費用	6,402
仕掛品	6,471	未払法人税等	70
未収入金	3,219	未払消費税等	6,121
その他	460	預り金	4,031
貸倒引当金	△270	賞与引当金	4,592
固定資産	4,785	固定負債	31,415
有形固定資産	931	退職給付引当金	24,955
機械及び装置	0	役員退職慰労引当金	6,460
工具、器具及び備品	931	負債合計	77,560
無形固定資産	785	純資産の部	
ソフトウェア	566	株主資本	93,004
その他	218	資本金	10,000
投資その他の資産	3,068	利益剰余金	83,004
その他	3,068	利益準備金	2,500
		その他利益剰余金	80,504
		別途積立金	181,500
		繰越利益剰余金	△100,995
		純資産合計	93,004
資産合計	170,564	負債純資産合計	170,564

(注) 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

個別注記表

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産

- ・原材料及び仕掛品

総平均法（月別）による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切下げの方法により算定）を採用しております。

(2) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産（リース資産を除く）

定率法を採用しております。

② 無形固定資産（リース資産を除く）

定額法を採用しております。

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法を採用しております。

③ リース資産

- ・所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

(3) 引当金の計上基準

① 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績等を勘案して必要額を、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

② 賞与引当金

従業員に対して支給する賞与の支出に備えるため、支給見込額のうち当事業年度に負担すべき額を計上しております。

③ 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき計上しております。

退職給付引当金及び退職給付費用の計算に、退職給付に係る期末自己都合要支給額を退職給付債務とする方法を用いた簡便法を適用しております。

④ 役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金の支出に備えるため、規程に基づく当事業年度末要支給額を計上しております。

(4) 消費税等の会計処理

税抜方式によっております。

2. 当期純損益金額

当期純利益 36,538 千円